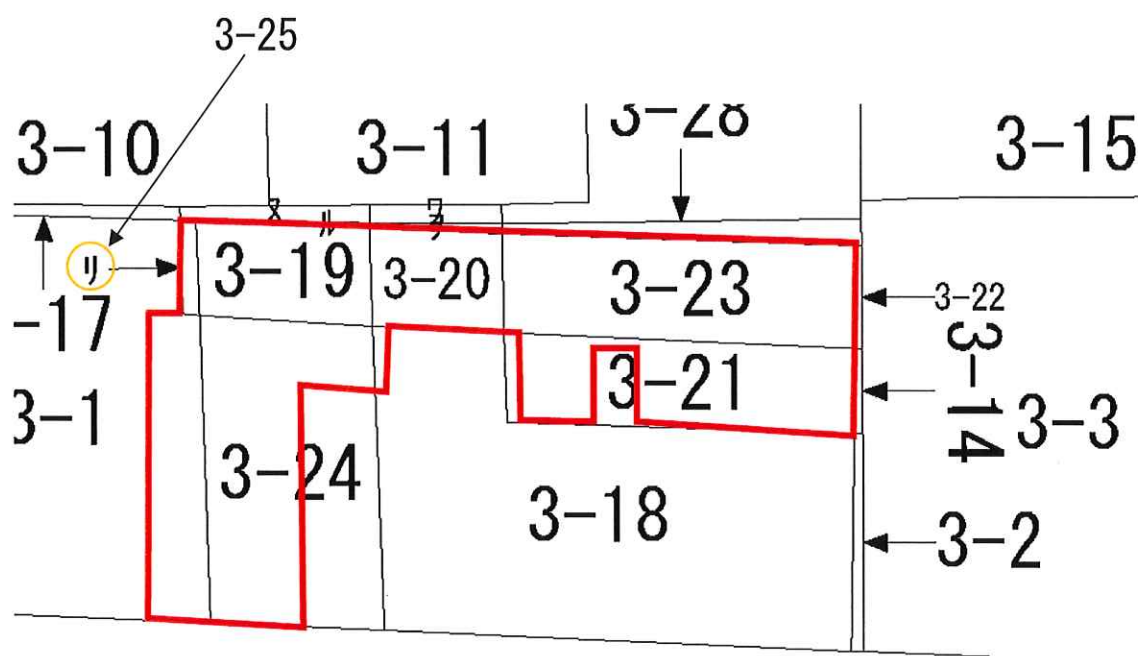


工場若しくは指定作業場の所在地 又は土地の改変の場所	(地番) 墨田区東駒形 3 丁目 3 番 1 の一部、 3 番 18 の一部、3 番 19、3 番 20、3 番 21 の一部、 3 番 23、3 番 24 の一部、3 番 25
今後の土地の利用計画	マンション開発予定



公図及び調査対象地位置図

1 調査概要

1.1 調査目的

本調査は、調査対象地における土壌汚染の有無を確認することを目的とした。

1.2 調査対象地

調査対象地	(住居表示) 東京都墨田区東駒形 3 丁目 15 番 13 号		
現 況	長沢塗装所 (廃止済み)		
調査対象面積	161.30 m ²	敷地面積	161.30 m ² (CAD)



調査対象地位置図

(出典：地理院地図 WEB サイト <http://maps.gsi.go.jp/>)

1.3 適用される法規等

本調査は、長沢塗装所の工場廃止に伴い、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第 116 条第 1 項の規定により実施した土壌汚染状況調査である。

5 調査結果

5.1 表層土壌調査

表層土壌調査結果を表-1 及び図-2、計量証明書を添付資料-2 に示す。

◇鉛

全3区画において、鉛の土壌溶出量は最高0.10mg/Lの濃度で検出され、全3区画とも土壌溶出量基準（0.01mg/L以下）に不適合であった。

また、全3区画において、鉛の土壌含有量は最高17000mg/kgの濃度で検出され、全3区画とも土壌含有量基準（150mg/kg以下）に不適合であった。

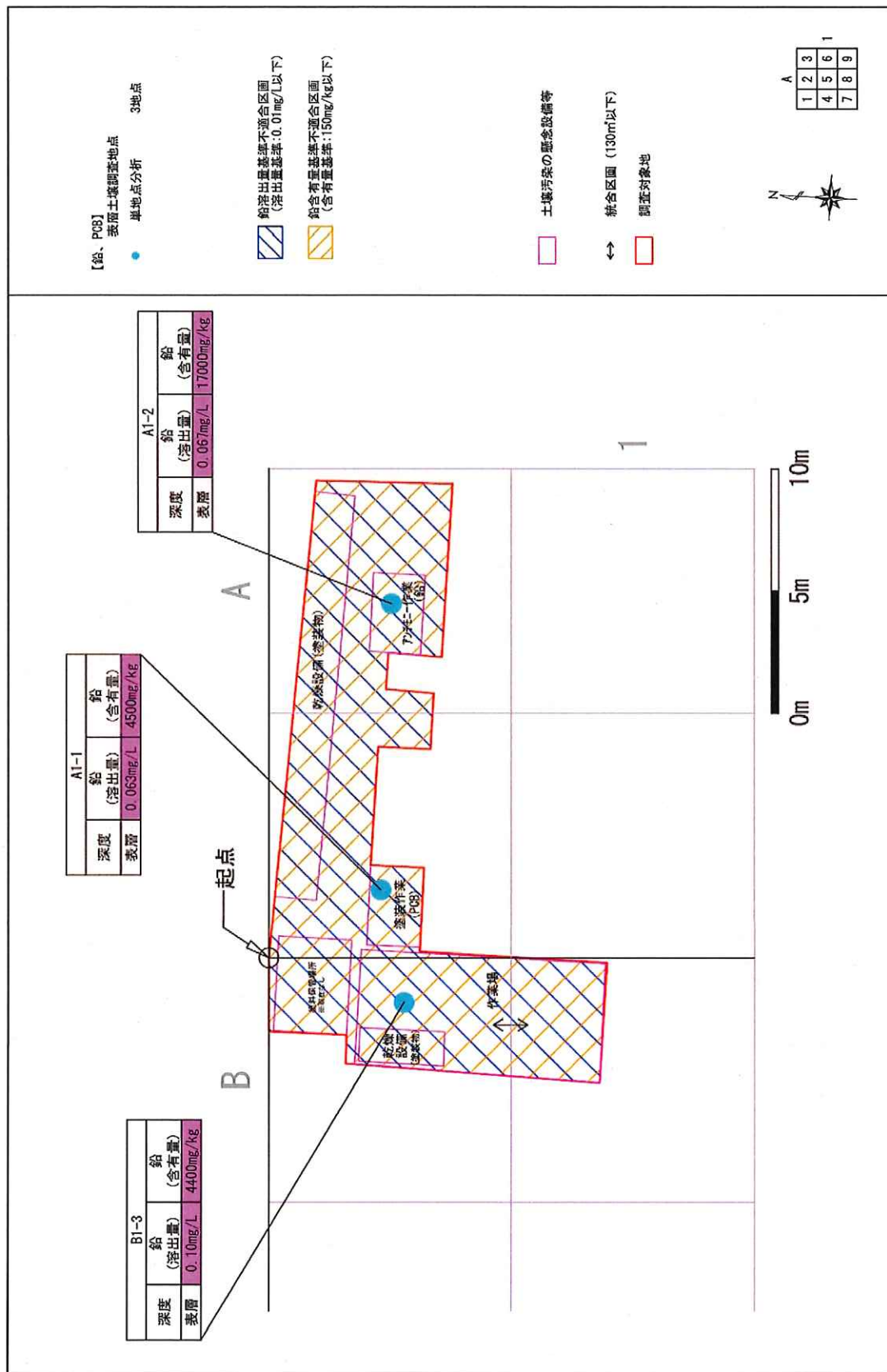
◇PCB

全3区画において、PCBの土壌溶出量は検出されず、当該物質の土壌溶出量基準（不検出）に適合していた。

表-1 表層土壌調査結果

分析項目			基準値	第二溶出基準値	定量下限値	A1-1	A1-2	BI-3
溶出量 (mg/L)	第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	0.003以下	0.09以下	0.0003	-	-	-
		六価クロム化合物	0.05以下	1.5以下	0.005	-	-	-
		シアン化合物	不検出	1以下	0.1	-	-	-
		水銀及びその化合物	0.0005以下	0.005以下	0.0005	-	-	-
		アルキル水銀	不検出	不検出	0.0005	-	-	-
		セレン及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	-	-	-
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.063	0.067	0.10
		砒素及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	-	-	-
	第三種特定有害物質	ふっ素及びその化合物	0.8以下	24以下	0.08	-	-	-
		ほう素及びその化合物	1以下	30以下	0.1	-	-	-
		シマジン	0.003以下	0.03以下	0.0003	-	-	-
		チオベンカルブ	0.02以下	0.2以下	0.002	-	-	-
		チウラム	0.006以下	0.06以下	0.0006	-	-	-
		ポリ塩化ビフェニル (PCB)	不検出	0.003以下	0.0005	<	<	<
		有機りん化合物	不検出	1以下	0.1	-	-	-
含有量 (mg/kg)	第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	45以下		1.0	-	-	-
		六価クロム化合物	250以下		10	-	-	-
		シアン化合物	50以下		5	-	-	-
		水銀及びその化合物	15以下		1.0	-	-	-
		セレン及びその化合物	150以下		1.0	-	-	-
		鉛及びその化合物	150以下		10	4500	17000	4400
		砒素及びその化合物	150以下		10	-	-	-
		ふっ素及びその化合物	4000以下		100	-	-	-
		ほう素及びその化合物	4000以下		50	-	-	-

- : 調査対象外の分析項目
- < : 不検出を示す。
- : 基準不適合を示す。
- : 第二溶出基準不適合を示す。
- <値 : 定量下限値変更の場合は<定量下限値を示す。



図一2 調査結果図

表-1 ボーリング調査結果

地点名	分析項目		汚染状況に 関する基準	第二溶出量 基準	定量 下限値	深度						
						表層	0.6m	1.0m	1.1m	1.2m	2.0m	3.0m
A1-1	第二種 特定 有害物質	鉛及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.063	0.055	<	-	-	0.005	-
	第二種 特定 有害物質	鉛及びその化合物	150以下		10	4500	2300	280	430	24	<	<
地点名	分析項目		汚染状況に 関する基準	第二溶出量 基準	定量 下限値	深度						
						表層	1.0m	1.1m	1.2m	1.3m	1.4m	1.5m
A1-2	第二種 特定 有害物質	鉛及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.067	0.018	0.098	0.037	0.014	0.014	0.012
	第二種 特定 有害物質	鉛及びその化合物	150以下		10	17000	1200	1400	1200	65	-	-
地点名	分析項目		汚染状況に 関する基準	第二溶出量 基準	定量 下限値	深度						
						表層	1.0m	2.0m	3.0m	3.1m	3.2m	5.0m
B1-3	第二種 特定 有害物質	鉛及びその化合物	0.01以下	0.3以下	0.001	0.10	0.057	0.006	0.015	0.023	0.009	0.001
	第二種 特定 有害物質	鉛及びその化合物	150以下		10	4400	260	<	58	-	-	-

- : 調査対象外を示す。

< : 不検出を示す。

: 基準不適合を示す。

: 第二溶出量基準不適合を示す。

(2) 地下水調査

地下水調査結果を表-2 及び図-2 に示す。

鉛の溶出量が基準不適合である全3区画において、鉛の地下水濃度は地下水基準に適合していた。

表-2 地下水調査結果

分析項目			基準値	定量下限値	A1-1	A1-2	B1-3
地下水濃度 (mg/L)	第二種特定有害物質	鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	<	<	<

< : 不検出を示す。

基準不適合を示す。



図-2 調査結果図（ボーリング調査・地下水調査）

— 以上 —